

Ryukoku

# 親和会だより

119号  
2020.9



# CONTENTS

2020年度親和会定期総会(書面総会)報告/2020年度親和会本部役員紹介	03
親和会長就任挨拶	04
親和会長退任挨拶	05
2020年度親和会事業計画	06
2020年度親和会予算	08
2019年度親和会決算	09
2019年度親和会優秀者表彰制度受賞者一覧	10
創立380周年記念事業 2019年度キャリア形成補助金 自己応募型インターンシップ補助金 ご報告	12
2020年度WEB版全国保護者懇談会の開催について	13
Information	14
Schedule 2020年10月~2021年3月	15
保護者相談窓口のご案内	

## 表紙写真:学生食支援プロジェクト

コロナ禍における大学が行う学生支援の一つである「学生食支援プロジェクト」は、一人暮らしの学生や留学生の窮状に対する支援です。5月2日から第1学期終了である8月4日まで、深草・大宮・瀬田キャンパスで実施し、延べ25回、約60,000食分、約2,000名の学生に食支援いたしました。また、本支援活動には、多くの教職員が参画するとともに活動作業の人員として、約200名の学生を大学が直接雇用することで、経済面での支援にも取り組みました。

表紙写真は、プロジェクト最終日の活動をともに支えた学生たちと学長です。大学ホームページ(News Center8月6日)に掲載されています。

大学が行う新型コロナウイルス感染症対策の学生支援に対しては、親和会も寄付(助成)という形で応援しています。

## 第59回親和会書面総会を開催しました

2020年6月1日(月)から6月15日(月)の2週間、第59回親和会書面総会を開催いたしました。

親和会総会は、年に一度、龍谷大学学生の全保護者(保証人)の方へ案内を送付し、会計・会務の報告、予算の承認、理事及び監事の選出、その他事業を進めていく上で必要な事項を審議いただく、親和会として最も重要な会議です。より多くの保護者の皆様にご参加いただけるよう、例年、全国保護者懇談会(京都会場)と合わせて開催しております。

今年は、1月下旬から新型コロナウイルス感染症がまん延し始め、感染拡大を食い止めるため活動を自粛してまいりました。大学の卒業式、入学式が中止となり、第1学期授業はオンライン授業となる中で、親和会総会も例年のように深草キャンパスにお越しただいての開催はできず、書面審議での開催といたしました。3つの協議事項(①2019年度事業報告・決算、②2020年度新役員の選出、③2020年度事業計画・予算)の審議結果については、ホームページにも掲載しておりますが、99%の皆様からご承認いただきました。ありがとうございました。これまでの親和会の歩みを大切にしつつ、あと1%の方からのご支持もいただけるよう事業展開していきたいと思っております。今後とも、親和会事業にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



大宮キャンパス



深草キャンパス



瀬田キャンパス

### 2020年度親和会本部役員紹介



会長  
北條 悟



副会長  
石野 元彦



副会長  
奥野 嘉奈子



副会長  
寺田 崇雄



監事  
大谷 弘子



監事  
吉岡 真紀



常任理事  
森保 務



常任理事  
桃園 美夏

## 「親が和する」保護者会として 皆様とともに考えてまいりたいと思います



2020年度親和会会長  
北條 悟

本年度より、龍谷大学親和会の会長を務めさせていただくことになりました北條悟でございます。昨年、創立380周年を迎えた歴史あるこの大学の保護者会の会長を仰せつかることに誠に身の引き締まる思いであります。

前任の岡玲会長におかれましては、4年間の会長任期中、創立380周年事業への協力をはじめ、龍谷大学に通う学生の皆様の学びのために、さまざまな取り組みにご尽力賜りましたこと、心より深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、人間の尊厳や健康が脅かされ、また世界経済も危機的混乱に陥りました。お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されておられる皆様にも心からお見舞いを申し上げます。

希望に満ちて大学生活をスタートした新入生はもちろん、日々の生活や学修のみならず、課外活動や就職活動に至るまで、不安・困難を抱える全ての龍谷大学の学生が、この危機を乗り越えていけるよう、保護者の皆様のご意見に耳を傾けながら、保護者会としてどのような支援を行っていけるかを大学と協働しつつ、様々な活動への取り組みに繋がりたいと思います。

親和会の最大の事業でもあります、全国29の会場で開催してまいりました「全国保護者懇談会(大学懇談会を含む)」につきましても、本年度は参加される皆様の感染リスクが回避できないとの判断から、現地での開催を中止とさせていただきますことは、

苦渋の決断でありました。卒業後の進路(就職)や学修について、教職員の方々と直接、相談していただける機会でしたので、開催できないことが残念でなりません。

さて龍谷大学は、親鸞聖人の生き方を指針とした「浄土真宗の精神」を建学の精神とし、親鸞聖人の生き方に学び、真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする人間を育てることを、学生のみならず大学に関わる全ての人々に以下の5つの心(精神)を示しています。

- ・すべてのいのちを大切に「平等」の心
- ・真実を求め真実に生きる「自立」の心
- ・常にわが身をかえりみる「内省」の心
- ・生かされていることへの「感謝」の心
- ・人類の対話と共存を願う「平和」の心

この困難な状況の今こそ、この5つの心は大切に、相手にエールを送る(自利利他)慈しみの心が必要ではなからうかと思えます。

建学の精神をもとに発展し続けるこの大学に子どもたちが通い学ぶ喜びを感じつつ、「親が和する」保護者会として皆様とともに考えてまいりたいと思いますので、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 龍谷大学の発展と親和会活動の充実を 心より念じます



2019年度親和会会長

岡 玲

慈光照護の下、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

在任中は、全国の親和会員の皆様をはじめ、本部署員、地方理事の皆様、そして、校友会また大学関係の皆様方のご協力に支えられ、4年間の会長の任を終えることとなりました。深く御礼申し上げます。そして、皆様に大きなお育てをいただきました。本当に感謝の想いばかりです。

親和会定期総会や全国保護者懇談会、入学式、卒業式、成人式等の定例的な諸行事、また、大学の創立380周年記念行事など、心に残る思い出は多数あります。中でも、全国保護者懇談会は、龍谷大学親和会の誇れる事業です。本部署員・教職員の皆様とともに内容を常に改善させてきました。参加いただいた保護者の皆様には、多くの充実感を持ち帰っていただけたのではないかと考えています。

懇談会で、必ず話題となるのはお子様との連絡についてでした。私自身が懇談会に出席し始めた頃は、携帯電話のメールが中心でした。メールをしても返信がなくて心配していると、空メールが返ってきたと話されたお母さま。最近では、LINEでのメッセージ交換が多く、男子も結構きちんと返信してきますとのこと。しかしながら、一昨年の大阪北部地震のときには少し違ったようでした。京都も大きく揺れ、交通機関が全面的にストップしました。そのときは、さすがに声が聞きたくて、電話で声が聞けたときには、本当に安心したと話されたご両親。学生の側も話せたことで安心をしたとのこと。本当は声が聞きたいのです。それは、心のこもった声が聞きたかったと

いうことではないでしょうか。

大学は創立400周年に向けて動き始めました。基本構想の中には、「まごころある市民を育む」とあります。今も昔も、「心を大切に育てる大学」です。その大学で学ぶことの喜びを分かち合い、これから、親和会活動が、学生とともに親も育つ活動となるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

現在はコロナ禍の中、学生も保護者も共に不安な日々をお過ごしと存じます。大学では、生活支援も含めた学生支援を様々に打ち出されました。親和会も大学が進める学生支援への協力を進めております。少しでも安心のある学生生活となるよう皆様のご協力もお願いしたいと存じます。私としては、直接、その支援に参画することはできませんが、後方支援につとめたいと思っています。今は、ともに感染予防に努めていきましょう。

退任に際し、今後の龍谷大学の発展と親和会活動の充実を心より念じ、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

頓 首

(※退任時の6月にご寄稿いただきました。)

# 2020年度 親和会事業計画

総会資料でご案内したとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、ご承認いただいた事業計画に変更が生じております。また、今後の状況によっては更なる変更が生じる可能性があることをご了承いただきたく存じます。

## A. 保護者対象事業

### 1. 2020年度(第59回)親和会定期総会の開催

新年度(2020年度)の親和会事業を審議・決定するため会則第10条第1号に基づき定期総会を開催する。なお、新型コロナウイルスの影響に鑑み、書面審議とする。

日時:2020年6月1日~15日

### 2. 全国保護者懇談会(大学との共催)の開催

■**親和会** 学生生活、学修状況、就職問題等について、直接教職員から説明・報告を受け、保護者が日頃抱えている疑問や問題等の解決をはかる。

また各都道府県における保護者同士の親睦・交流を深め、情報交換の場としても利用していただき龍谷大学ファミリーとしての絆を強める。

■**大 学** 保護者に本学の教育理念(学修支援、就職支援)を説明・報告し、その理解を求める。また意見聴取・交換を通じた相互理解を目指し、保護者と大学が一体となって、さらなる教育・研究の充実・発展を期す。  
上記目的の実現のため、龍谷大学及び龍谷大学親和会の共催事業として保護者懇談会を開催する。

〈変更〉新型コロナウイルスの影響により開催を中止し、WEB版全国保護者懇談会を開催する。

親和会より、学生に一人あたり2千円の大学生協電子マネーを還元する。(親和会費納入学生を対象)

### 3. 三者(大学・親和会・校友会)共催事業の開催

大学、親和会、校友会(卒業生組織)の三者による共催事業に取り組む。

#### ①大学懇談会(大阪)の開催

大阪における保護者懇談会は、「大学懇談会」と称して、校友会(卒業生組織)とも連携の上、就職支援事業を強化した形で実施する(講演会を開催する)。

〈変更〉新型コロナウイルスの影響により開催を中止する。

#### ②龍谷大学ホームカミング・デー2020の開催

龍谷祭(学園祭)の開催期間中に保護者・卒業生を対象とした見学企画イベントを開催する。

日程:2020年10月24日(土)瀬田キャンパス 2020年11月1日(日)深草キャンパス

内容:本願寺書院見学ツアー、龍谷祭模擬店利用券配付(予定)

〈変更〉新型コロナウイルスの影響により龍谷祭開催中止のため龍谷祭見学企画イベントの一部を中止する。

#### ③資格取得支援事業の開催

税理士や会計士等を目指す学生を対象に、龍谷大学校友会職域支部の職業会計人グループ(RAS)会員の協力のもと、説明会・相談会・講習会等を開催する。

日程:2020年4月~12月にかけて適宜開催

### 4. 広報関連事業 「親和会だより」発行、保護者向けホームページ更新

広報関連事業として「親和会だより」を年2回発行・郵送する。また、保護者向けホームページを更新し、インターネット上での情報提供を行う。

### 5. 保護者への成績表送付事業支援

大学から保護者への成績表送付により、保護者・学生・大学との教育連携が強化され、学修状況の改善が図られるよう取り組む。郵送費等の支援を行い、大学と連携し推進する。

送付時期:第2学期成績 2020年3月下旬 / 第1学期成績 2020年9月下旬(年2回予定)

送付対象:各学部・短期大学部(大学院生、卒業対象学生は除く) 保証人宛に発送

### 6. 龍谷総合学園学校保護者会連合会活動

龍谷総合学園学校保護者会連合会活動へ参画し活動を推進する。

## B. 学生・大学支援事業

### 1. 親和会奨学事業の実施

#### ①親和会海外研修奨学金制度(夏期・春期の年2回)

学生が自主的に計画した海外研修に対し奨学金を給付する。

「自己研鑽コース(10万円以内)」と「研究コース(30万円以内)」の2コースで、夏期・春期の年2回の募集を行う。

#### ②親和会学生活動奨励金制度

学内外の活動を問わず、他の範となるべき優秀な業績をおさめた学生の団体に対して奨励金を給付する。

#### ③親和会学生救済型奨学金制度

修学の意志はあるが、保護者(家計支持者)の死亡・離別・失職等により学費工面が困難となった学生に対して、学費等支援を行う学生救済型の奨学金を給付する。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による家計急変者等への奨学金については、「新型コロナウイルス感染症対策にかかる助成」にあるとおり、大学への寄付の中で対応する。

#### ④親和会優秀者表彰制度

様々な分野で著しい成績・成果をおさめた個人・ゼミ・団体等に対して表彰し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽することを奨励する。

### 2. 自然災害等救済支援活動の実施

#### ■親和会自然災害等特別見舞金制度

学生・保護者の自然災害等による被災者に対し、見舞金を給付する。

また、東日本大震災により被災した学生の帰省費用の援助を継続して実施する。

### 3. 親和会助成事業の実施

#### ①教育・研究活動助成制度

学生個人、または団体による自主的な学修・研究活動を支援することを目的とし、課題研究発表会の開催や論文集作成等に対して助成を行う。

#### ②特別助成制度

全国大会出場、周年記念事業等の臨時的な課外活動及び大学事業に対して援助を行う。

### 4. 大学の学生支援事業への助成

龍谷大学が実施する学生支援事業に対し直接的な助成を行い、その事業の一層の充実及び拡大を目指すよう協力する。

### 5. 入学記念品の贈呈

歓迎の意を込めて、新入生に記念品を贈呈する。

### 6. 卒業時の表彰制度

卒業生の大学への帰属意識醸成を目的として、在学中、優秀な活動・業績を収めた学生に対し、「親和会長賞」を贈呈し、卒業式においてその表彰を行う。

### 7. 防災備蓄品等整備にかかる助成

全学的な防火・防災に対応し、災害発生時の対応を強化するため、大学の行う防災備蓄品等整備にかかる費用への助成を行い、親和会として危機管理対策の充実に寄与する。

### 8. 「仏教の思想」科目テキストにかかる助成

全学必修科目である「仏教の思想」科目を履修する入学生(編转入生含む)に対し、本科目のテキスト(「釈尊と親鸞」)の購入にかかる費用を助成する。

### 9. 積立金事業

将来的な展望に立ち、継続的に学生生活を支援し、親和会事業を円滑に運営できるよう積立金事業を実施する。

①奨学金積立金

②学生施設・課外活動支援積立金

③学生災害特定引当積立金

④記念事業積立金

### 10. 新型コロナウイルス感染症対策にかかる助成

新型コロナウイルス感染症対策に関する支援として、大学が行う学生支援に対し、奨学金積立金を1億円取り崩し、大学に寄付する。

### 11. 大学募金活動への協力

教育・研究・学生活動支援や施設整備の環境整備等の目的で、大学が実施する募金活動に賛同し、寄付の呼びかけを行う。

# 2020年度 龍谷大学親和会予算

自 2020年4月1日  
至 2021年3月31日

## ■収入の部

(単位:円)

款 項	科 目	予 算 額 ①	前年度予算額②	前年比予算額差異 ③(①-②)
1	会 費	157,464,000	158,024,000	△ 560,000
1	1 会 費	142,611,000	143,318,000	△ 707,000
2	2 入 会 金	14,853,000	14,706,000	147,000
2	寄 付 金	0	0	0
3	雑 収 入	20,000	20,000	0
4	資産運用収入	31,674	31,674	0
5	積立金取崩	100,000,000	100,000,000	0
6	前年度繰越金	32,513,854	29,403,198	3,110,656
	合 計	290,029,528	287,478,872	2,550,656

## ■支出の部

(単位:円)

款 項 目	科 目	予 算 額 ①	前年度予算額②	前年比予算額差異 ③(①-②)
1	事 業 費	142,210,000	147,350,000	△ 5,140,000
1	1 全国保護者懇談会実施費	43,000,000	43,000,000	0
2	2 共催事業助成費	4,000,000	4,000,000	0
3	3 広報事業費	5,000,000	5,000,000	0
4	4 保護者成績表送付助成費	4,000,000	4,000,000	0
5	5 奨学事業費	16,950,000	19,950,000	△ 3,000,000
1	1 親和会海外研修奨学金	3,000,000	3,000,000	0
2	2 親和会学生活動奨励金	2,000,000	2,000,000	0
3	3 親和会学生救済型奨学金	7,000,000	10,000,000	△ 3,000,000
4	4 親和会優秀者表彰費	4,950,000	4,950,000	0
6	6 自然災害等特別見舞金	2,000,000	2,000,000	0
7	7 親和会助成事業費	18,000,000	19,000,000	△ 1,000,000
1	1 教育・研究助成費	8,000,000	8,000,000	0
2	2 特別助成費	10,000,000	11,000,000	△ 1,000,000
8	8 学生支援事業助成費	35,850,000	36,850,000	△ 1,000,000
1	1 クラブ活動助成費	10,000,000	10,000,000	0
2	2 集団指導助成費	5,000,000	5,000,000	0
3	3 学生会行事助成費	1,400,000	1,400,000	0
4	4 学生災害補償費	900,000	900,000	0
5	5 スクールバス運行助成費	2,700,000	2,700,000	0
6	6 校友会館運営助成費	0	500,000	△ 500,000
7	7 健康管理費	3,300,000	3,300,000	0
8	8 健康管理センター助成費	550,000	550,000	0
9	9 就職・キャリア開発助成費	10,000,000	10,000,000	0
10	10 宗教教育助成費	2,000,000	2,000,000	0
11	11 海外研修助成費	0	500,000	△ 500,000
9	9 新入生歓迎記念品費	4,800,000	5,200,000	△ 400,000
10	10 卒業時表彰費	600,000	600,000	0
11	11 防災備蓄品等整備助成金	1,200,000	1,200,000	0
12	12 「仏教の思想」科目テキスト助成費	6,810,000	6,550,000	260,000
	創立380周年記念事業特別助成費	0	100,000,000	△ 100,000,000
3	3 新型コロナウイルス感染症対策特別助成費	100,000,000	0	100,000,000
4	4 運 営 費	21,800,000	21,900,000	△ 100,000
1	1 人件費	4,500,000	4,500,000	0
2	2 印刷製本費	1,500,000	1,000,000	500,000
3	3 郵便費	1,500,000	1,000,000	500,000
4	4 出張旅費	5,500,000	6,500,000	△ 1,000,000
5	5 会議費	6,000,000	6,000,000	0
6	6 記念品・謝礼費	2,000,000	2,000,000	0
7	7 備品費	150,000	200,000	△ 50,000
8	8 雑費	150,000	200,000	△ 50,000
9	9 慶弔経費	500,000	500,000	0
5	5 龍谷総合学園学校保護者会連合会費	1,250,000	1,250,000	0
6	6 引当 積 立 金	20,000,000	6,400,000	13,600,000
1	1 奨学金積立金	5,000,000	0	5,000,000
2	2 学生施設・課外活動支援積立金	5,000,000	0	5,000,000
3	3 学生災害特定引当積立金	5,000,000	1,400,000	3,600,000
4	4 記念事業積立金	5,000,000	5,000,000	0
7	7 予 備 費	4,769,528	10,578,872	△ 5,809,344
8	8 次年度繰越金(決算後に確定)	0	0	0
	合 計	290,029,528	287,478,872	2,550,656

# 2019年度 龍谷大学親和会決算

自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

## ■収入の部

(単位:円)

款 項	科 目	予 算 額 ①	決 算 額 ②	差 異 ③(①-②)
1	会 費	158,024,000	155,611,000	2,413,000
1	1 会 費	143,318,000	140,812,000	2,506,000
2	2 入 会 金	14,706,000	14,799,000	△ 93,000
2	寄 付 金	0	0	0
3	雑 収 入	20,000	20,000	0
4	資産運用収入	31,674	33,196	△ 1,522
5	積立金取崩	100,000,000	100,000,000	0
6	前年度繰越金	29,403,198	29,403,198	0
	合 計	287,478,872	285,067,394	2,411,478

## ■支出の部

(単位:円)

款 項 目	科 目	予 算 額 ①	決 算 額 ②	差 異 ③(①-②)
1	事 業 費	147,350,000	126,124,872	21,225,128
1	1 全国保護者懇談会実施費	43,000,000	43,975,432	△ 975,432
2	2 共催事業助成費	4,000,000	3,227,083	772,917
3	3 広報事業費	5,000,000	4,500,000	500,000
4	4 保護者成績表送付助成費	4,000,000	3,766,054	233,946
5	5 奨学事業費	19,950,000	10,124,181	9,825,819
1	1 親和会海外研修奨学金	3,000,000	1,642,181	1,357,819
2	2 親和会学生活動奨励金	2,000,000	2,000,000	0
3	3 親和会学生救済型奨学金	10,000,000	1,791,000	8,209,000
4	4 親和会優秀者表彰費	4,950,000	4,691,000	259,000
6	6 自然災害等特別見舞金	2,000,000	350,000	1,650,000
7	7 親和会助成事業費	19,000,000	12,073,325	6,926,675
1	1 教育・研究助成費	8,000,000	5,104,570	2,895,430
2	2 特別助成費	11,000,000	6,968,755	4,031,245
8	8 学生支援事業費	36,850,000	36,214,247	635,753
1	1 クラブ活動助成費	10,000,000	10,000,000	0
2	2 集団指導助成費	5,000,000	5,000,000	0
3	3 学生会行事助成費	1,400,000	1,400,000	0
4	4 学生災害補償費	900,000	900,000	0
5	5 スクールバス運行助成費	2,700,000	2,700,000	0
6	6 学生会館運営助成費	500,000	500,000	0
7	7 健康管理費	3,300,000	3,300,000	0
8	8 健康管理センター助成費	550,000	547,747	2,253
9	9 就職・キャリア開発助成費	10,000,000	10,000,000	0
10	10 宗教教育助成費	2,000,000	1,866,500	133,500
11	11 海外研修助成費	500,000	0	500,000
9	9 新入生歓迎記念品費	5,200,000	3,588,000	1,612,000
10	10 卒業時表彰費	600,000	557,700	42,300
11	11 防災備蓄品等整備助成金	1,200,000	1,200,000	0
12	12 「仏教の思想」科目テキスト助成費	6,550,000	6,548,850	1,150
2	2 創立380周年記念事業特別助成費	100,000,000	100,000,000	0
3	3 運 営 費	21,900,000	18,849,908	3,059,092
1	1 人件費	4,500,000	3,570,872	929,128
2	2 印刷製本費	1,000,000	1,091,772	△ 91,772
3	3 郵便費	1,000,000	923,657	76,343
4	4 出張旅費	6,500,000	5,974,019	525,981
5	5 会議費	6,000,000	4,997,692	1,002,308
6	6 記念品・謝礼費	2,000,000	1,821,000	179,000
7	7 備品費	200,000	0	200,000
8	8 雑費	200,000	130,730	69,270
9	9 慶弔経費	500,000	331,166	168,834
4	4 龍谷総合学園学校保護者会連合会費	1,250,000	1,187,760	62,240
5	5 引当積立金	6,400,000	6,400,000	0
1	1 奨学金積立金	0	0	0
2	2 学生施設・課外活動支援積立金	0	0	0
3	3 学生災害特定引当積立金	1,400,000	1,400,000	0
4	4 記念事業積立金	5,000,000	5,000,000	0
6	6 予 備 費	10,578,872	0	10,578,872
7	7 次年度繰越金	0	32,513,854	△ 32,513,854
	合 計	287,478,872	285,067,394	2,411,478

# 2019年度親和会優秀者表彰制度受賞者一覧

様々な分野で著しい成績・成果をおさめた個人・ゼミ・団体等を表彰し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽することを奨励する制度です。

## (1) 大学院優秀賞

研究科	専攻名	学年	氏名
文学研究科	真宗学専攻	2	齋地 宗
文学研究科	仏教学専攻	2	常 偉
文学研究科	哲学専攻	2	豊澤 檀
文学研究科	臨床心理学専攻	2	水野 愛梨
文学研究科	英語英米文学専攻	1	小林 拓海
法学研究科	法律学専攻	2	岩崎 幸子
経営学研究科	経営学専攻	2	岩島 伸二
社会学研究科	社会学専攻	2	中田 敦子
理工学研究科	数理情報学専攻	2	花岡 見帆
理工学研究科	数理情報学専攻	2	塚越 三蘭
理工学研究科	電子情報学専攻	2	坪内 啓浩
理工学研究科	機械システム工学専攻	2	高見 健志
理工学研究科	物質化学専攻	2	三木 健司
理工学研究科	物質化学専攻	2	殿田 樹生
理工学研究科	情報メディア学専攻	2	川俣 光司
理工学研究科	環境ソリューション工学専攻	2	原 光希
国際文化学研究科	国際文化学専攻	2	湧川 知子
実践真宗学研究科	実践真宗学専攻	3	葛野 憂利華
実践真宗学研究科	実践真宗学専攻	3	宇野 淳成
政策学研究科	政策学専攻	2	山川 勝也
農学研究科	食農科学専攻	1	松下 実代

## (2) 学部優秀賞

学部	学科名	学年	氏名
文学部	真宗学科	4	石山 惠然
文学部	仏教学科	4	北口 優実
文学部	哲学科	4	岸田 麻友子
文学部	哲学科	4	松本 靖子
文学部	臨床心理学科	4	青山 晶
文学部	歴史学科	4	牧 亮輔
文学部	歴史学科	4	加藤 文馨
文学部	歴史学科	4	伊藤 花奈
文学部	歴史学科	4	石川 純歌
文学部	日本語日本文学科	4	高井 萌
文学部	英語英米文学科	4	西川 稜
経済学部	現代経済学科	4	作田 和繁
経済学部	国際経済学科	4	梅本 真里
経営学部	経営学科	4	上田 響子
法学部	法律学科	4	小梅 英介
理工学部	数理情報学科	4	北原 百華
理工学部	電子情報学科	4	藤居 幹人
理工学部	機械システム工学科	4	園田 拓磨
理工学部	物質化学科	4	芦田 菜絵
理工学部	情報メディア学科	4	菅谷 珠希
社会学部	社会学科	4	名嘉山 皓太
社会学部	コミュニケーションマネジメント学科	4	富永 燦子
社会学部	現代福祉学科	4	杉村 歩美
政策学部	政策学科	4	西野 睦
国際学部	グローバルスタディーズ学科	4	野口 大輔
国際学部	国際文化学科	4	橋本 麻愛
農学部	植物生命科学科	4	長瀬 朱理
農学部	資源生物科学科	4	竹林 聡史
農学部	食品栄養学科	4	加藤 千紗子
農学部	食料農業システム学科	4	川内 美穂
短期大学部	社会福祉学科	2	森江 夢
短期大学部	こども教育学科	2	吉永 美優

## (3) 学部教育賞

学部	学科	学年	氏名・団体名
文学部	真宗学科	2	鳥喰 唯誓
文学部	仏教学科	2	張 亮
文学部	哲学科	2	中山 志穂瑠
文学部	西岡 郁香	2	
文学部	臨床心理学科	2	金子 千夏
文学部	歴史学科	2	奥 武輝
文学部	歴史学科	2	立岡 涼太
文学部	歴史学科	2	吉岡 千捺
文学部	歴史学科	2	西城戸 月海
文学部	日本語日本文学科	2	吉田 柰央
文学部	英語英米文学科	2	岡 紘奈瀬
文学部		2	林美輝ゼミ(25名) (2年)田中僚・福本菜摘・藤山真朋・吉田文顕・乾元輝・北川夏音・ 八田茜衣・朝國奎吾・金勇樹・近藤碧・佐々木陽生・吉川祐里奈・ 伊奈明里・宮後亜衣・中西啓(3年)万井理紗・福田大樹・若井僚大・ 松浦由莉・池本奨・田谷亜由美・尼子穂花・有山実玖(4年)飯田千晴・ 中村佳蓮
文学部		3	
文学部		4	
文学部		3	寺田詩麻・大谷由香ゼミ(19名) 筑紫信顕・生島綾乃・今村英紀・入船舞佳・上杉裕也・中橋賢人・ 向笠結依菜・飯谷茜・畠江雪乃・田村輝・中島愛果・井口和也・ 長尾那奈子・林嶺那・堀川弥来・三松真希・松原昂司・伊藤望・保田理帆
経済学部		1	田口 顕秀
経済学部	現代経済学科	2	小林 寛生
経済学部	現代経済学科	2	清原 勢至
経済学部	現代経済学科	3	池田 和禎
経済学部	国際経済学科	3	市場 裕朗
経営学部	経営学科	4	岡 琴実
経営学部	経営学科	3	荻原 主基
経営学部	経営学科	2	松井 さきの
経営学部	経営学科	1	小森 千尋
法学部	法律学科	2	加藤 綾乃
理工学部	数理情報学科	3	原 瑛馬
理工学部	電子情報学科	3	片桐 徹也
理工学部	機械システム工学科	1	竹中 裕紀
理工学部	物質化学科	4	中川 優一
理工学部	情報メディア学科	4	中村 優吾
理工学部	環境ソリューション工学科	3	山元 樹
社会学部	社会学科	2	山田 笑美
社会学部	コミュニティマネジメント学科	2	永井 珠実
社会学部	現代福祉学科	2	南 佳奈
社会学部	現代福祉学科	2	木ノ上 莉那
社会学部	現代福祉学科	2	早田 有希
政策学部	政策学科	3	阿部大輔ゼミ(15名) 岩崎奈菜・内島啓太・小林壮汰・坂原祐希・田中智朗・茶野将平・中彩乃・ 保木司・宮崎史彩・毛藤洸大・柳生梨緒・吉岡寿也・山南俊輔・奥中優樹・ 高藤もも乃
政策学部	政策学科	3	中森孝文ゼミ(11名) 大塚茉優・渋谷亮佑・島本佳苗・眞保友乃・丸山絃加・森岡真由・ 喜多彩音・大西海路・小幡美月・齋藤優里・原田稜己
国際学部	国際文化学科	1	利光 結羽
国際学部	国際文化学科	2	松尾 あさき
国際学部	国際文化学科	3	佐藤 晴菜
国際学部	グローバルスタディーズ学科	3	小野 智尋
農学部	植物生命科学科	3	関 真理那
農学部	資源生物科学科	3	河合 菜摘
農学部	食品栄養学科	3	早川 実奈
農学部	食料農業システム学科	3	池堂 由夏
短期大学部	社会福祉学科	1	尾内 奈月
短期大学部	こども教育学科	1	上田 紗希
学部共通/国際関係コース	政策学部政策学科	3	大平 早葵
学部共通/英語コミュニケーションコース	経営学部経営学科	3	久保 光
学部共通/環境サイエンスコース	法学部法律学科	3	奥田 恵夢
学部共通/スポーツサイエンスコース	経済学部現代経済学科	3	三木 雄登

# 創立380周年記念事業 2019年度キャリア形成補助金 ～自己応募型インターンシップ補助金～(ご報告)

この事業は、自己応募型インターンシップやU・ターン活動へ参加する学生の交通費や宿泊費を年間上限5万円まで補助するもので、キャリアセンターが運営しています。親和会からの「創立380周年記念事業特別助成費」の一部を原資としてしています。

2019年6月10日より事業を開始し、2019年度は278名の利用がありました。また、上限額まで一人につき複数回の利用が可能のため、合計の補助件数は458件でした。

詳細な実施状況は下記のとおりです(学生の実施報告書より)。

## ■ 学部別利用件数

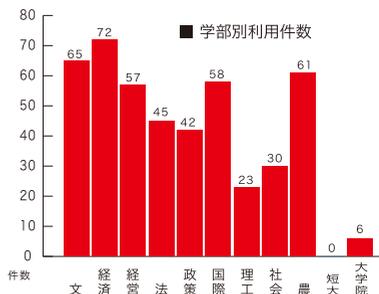
学部	文	経済	経営	法	政策	国際	理工	社会	農	短大	研究科
件数	65	72	57	45	42	58	23	30	61	0	5

## ■ 学年別利用件数

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	大学院生
件数	5	10	426	12	5

## ■ 活動状況別利用件数 ※IS=インターンシップ

内容	企業IS	公務員IS	IS7エリア等	業界研究会など	U・ターン	未記入
件数	357	48	25	5	22	1

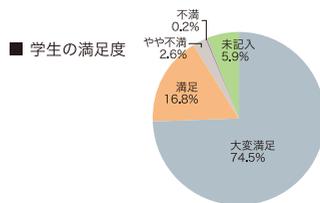


## ■ 活動都道府県状況(上位10都府県)

都道府県	東京	大阪	愛知	兵庫	京都	岡山	静岡	石川	福岡	神奈川	その他
件数	171	158	16	15	9	9	8	6	6	6	54

## ■ 学生の満足度

評価	大変満足	満足	やや不満	不満	未記入
件数	341	77	12	1	27



## 利用した学生の感想

- この制度のおかげで両親に負担をかけず、自分の将来に一步踏み出すことができました。経験を無駄にしないよう励みます。
- 経済的に困りインターンシップに参加できない状況が改善された。
- 1年生は交通費で参加を断念する人がたくさんいると思うので、この制度で背中を押される人がいると思います。
- 申請(キャリアセンター)からチケット購入(大学生協)まで、学内で行うことができ便利でした。
- インターネットで手続きができたから、もっと嬉しいです。
- 宿泊費の上限5千円は少し不便に感じます。

## キャリアセンターより

職業観醸成の観点から、今後は1・2年生の利用や、利用の少なかったU・ターン活動での利用促進のため周知に努めたいと思います。

学生の感想にもありますが、宿泊費の上限については改善します。

## WEB版全国保護者懇談会を開催します！

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、日本を含め世界の多くの国々が活動の停止を余儀なくされ、親和会でも全国保護者懇談会が始まって以来、初めての開催中止となりました。保護者の皆様に安心をお届けすることが何かできないかと考え、大学のご協力をいただいて、パソコンやスマートフォンを利用したWEB版全国保護者懇談会を開催いたします。

WEB版全国保護者懇談会は、保護者の皆様の関心の高い「キャリア支援(就職活動)」に特化したプログラムとしております。

**開催日程、参加方法は、別途お送りする「開催案内」をご確認ください。**

ここでは、開催の概要をお知らせいたします。

WEB版全国保護者懇談会は、申込みなしでご覧いただける**オンデマンド配信**と、事前申込みが必要な**リアルタイム配信**での開催となります。

**オンデマンド配信**では、次のプログラムを配信し、期間中、何度でもご覧いただけます。

「学長ごあいさつ(大学状況説明)」

「親和会長ごあいさつ(親和会事業説明)」

「キャリア支援状況説明」

また、大学が協定を結んでいる府県を中心に、各府県の就職情報特設サイトも開設予定です。

**リアルタイム配信**では、「全体会」と「分科会」を開催いたします。

「全体会」は、コロナ禍における就職状況説明と大学のキャリア支援体制について、キャリアセンター長よりお話しいたします。また、申込みの際にご記入いただいた質問に、できるかぎり回答いたします。

「分科会」は、SNSを利用して地域別に開催いたします。内容は、就職情報特設サイトのご案内、U・Iターンの就職状況報告、大学のキャリア支援スケジュールのご説明など大学からの情報提供が中心となる予定です。

プライバシーを含む質問はWEB版全国保護者懇談会ではお答えしにくいいため、そのような質問がある場合は、メールでお問い合わせください。

【[✉ career@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:career@ad.ryukoku.ac.jp)】

昨年より、大学ホームページ内の親和会(保護者)のページに、キャリアセンター制作の「保護者のためのキャリア・就職支援Q&A情報集」を開設していますので、ご覧ください。

[内容]

- |             |          |
|-------------|----------|
| 1.就職支援      | 6.公務員関係  |
| 2.親のアドバイス方法 | 7.U・Iターン |
| 3.インターンシップ  | 8.資格     |
| 4.学業成績      | 9.その他    |
| 5.教職関係      | (大学院・留学) |

それぞれ選択して動画でご覧いただけます。

【URL:<https://career.ryukoku.ac.jp/parents/>】

～ 昨年の全国保護者懇談会の様子～



大学状況説明



グループ懇談(就職説明会)

# Information

## 災害事由による特別見舞金等のご案内

7月3日からの大雨など自然災害により被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

親和会では被害にあわれた学生・保護者の方に対して、特別見舞金制度を設けております。

その他、大学の奨学金制度、日本学生支援機構の奨学金制度もあります。

申請窓口は学生部となっておりますので、ご相談ください。

## 複数在籍者の親和会費一部返金手続きについて(新入生保護者対象)

親和会費は、「1会員(保護者)1会費」としています。本学にお子さまが2名以上在籍している場合は、最上級生1名を除き、親和会費をいただいておりません。

但し、新入生については、入学手続きの関係により会費を一律にいただいておりますので、同封の「複数在籍者の会費返金申請書」にて返金申請をお願いします。お手数ですが、親和会事務局までFAXまたはご郵送ください。

## 2020年度第1学期(前期) 成績表を保証人宛に送付します

年2回(3月・9月)、保証人様宛に成績表を送付しております。9月下旬に、第1学期(前期)の成績を反映しました成績表を送付いたします。学修状況の確認、親子間のコミュニケーション等にお役立ていただければと思います。

なお、成績表や各種ご案内などを送付させていただくため、送付先住所に変更がございましたら、必ず学生ご本人が各学部教務課で「保証人の住所変更手続き」を行っていただくようお願いいたします。

## 龍谷ミュージアムのご案内

京都駅から徒歩約12分(西本願寺前)に位置する仏教総合博物館です。インドで誕生した仏教が各地の文化や風習と融合しながらアジアから日本へ伝わっていく流れを紹介するシリーズ展に加え、特別展や企画展など多彩な展覧会を開催しています。

親和会員(保護者)の皆様は「親和会だより」をご持参の上、無料でご入館いただけます。裏表紙の龍谷ミュージアム無料ご優待証に記載の期間中、何度でもご利用可能です。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

### ◆シリーズ展8

「仏教の思想と文化—インドから日本へ—  
特集展示: 西七条のえんま堂—十王と地獄の美術—」  
2020年9月12日(土)~11月3日(火・祝)

### ◆秋季企画展

「ほとけと神々大集合—岡山・宗教美術の名宝—」  
※シリーズ展併設  
2020年11月21日(土)~12月27日(日)  
2021年1月6日(水)~1月24日(日)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました秋季特別展「ほとけの里 奈良・飛鳥の仏教美術」に代えて、上記の企画展を開催します。



### ◆シリーズ展9

「仏教の思想と文化—インドから日本へ—  
特集展示: 仏像ひな型の世界II (仮称)」  
2021年2月20日(土)~3月28日(日)

問合わせ先: 龍谷ミュージアム Tel.075-351-2500  
ホームページ: <https://museum.ryukoku.ac.jp/>

※上記の会期中には休館日があります。  
開館スケジュールなどの詳細は龍谷ミュージアムホームページでご確認ください。



ベゼクリク石窟大回廊  
復元展示  
撮影: 東出清彦

# Schedule 2020年10月～2021年3月

※新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、龍谷祭は中止となりました。

月	内 容	日にち	対 象
10月	報恩講	18	全学共通
	履修辞退受付期間 (第2学期、第3クォーター)	12～16 22・23	学部・大学院 短
	龍谷祭(瀬田)※	24・25	全学共通(24日:全学終日休講)
	龍谷祭(深草)※	30～11/1	全学共通(30日、31日:全学終日休講)
11月	授業実施日	3(文化の日)	全学共通
	第4クォーター授業開始	18～20、23・24、28	先
	授業実施日	23(勤労感謝の日)	全学共通
	履修辞退受付期間 (第4クォーター)	30～12/4	先
12月	集中講義	16～18、21	短
	補講期間	22～24	短
	冬期休業	25～1/5	全学共通
	一斉休暇	29～1/5	全学共通
1月	授業再開	6	全学共通
	第2学期授業終了	19	学部・大学院
	後期授業終了	19	短
	集中補講日	20・21	全学共通
	第2学期定期試験期間	22・23、25～28、2/1	学部・大学院
	後期定期試験期間	22・23、25～28、2/6	短
2月	定期試験予備日	1	学部・大学院
	集中・補講期間	1～3	短
	春期休業	2～3/31	学部・大学院
	定期試験予備日	6	短
	春期休業	7～3/31	短
	追試験期間	16～18	全学共通
3月	卒業式	18	深草キャンパス/文・済・営・法・政・国・短
		19	瀬田キャンパス/理・社・農 (大学院含む)
		20	深草キャンパス/大学院(文・法・済・営・政・国)
	学年終	31	全学共通

※略称 「文」=文学部 「済」=経済学部 「営」=経営学部 「法」=法学部 「政」=政策学部  
「理」=理工学部 「先」=先端理工学部 「社」=社会学部 「国」=国際文化学部、国際学部 「農」=農学部  
「短」=短期大学部 「学部」=全学部(短・大学院除く)対象 「大学院」=全研究科対象  
「全学共通」=学部・大学院・短の全対象



## 保護者相談窓口のご案内

親和会では保護者(保証人)の皆様の疑問にお応えすべく、専用電話とメールアドレスを設けております。親和会事業についてはもちろんのこと、大学に対する各種お問い合わせ、相談、ご要望など、お気軽にお寄せください。

保護者  
相談窓口

親和会事務局直通電話: **075-645-2780** (9時～16時45分[土・日・祝日、大学一斉休暇日 休業])  
メールアドレス: [sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp)  
ホームページ: <https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html>

親和会・親和会だよりに関するご意見、ご要望などは下記までお寄せください。

---



龍谷大学  
RYUKOKU UNIVERSITY

龍谷大学 親和会事務局

編集：龍谷大学 親和会だより編集委員会

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

Tel: 075-645-7888 Fax: 075-642-8867

Mail: [sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp)

<https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html>